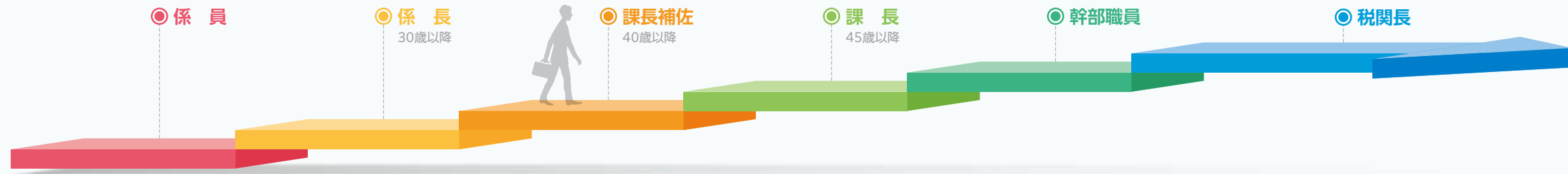


# 税関一般職のキャリアパス



**係員**

**白土 怜奈**

平成30年一般職(大卒程度)行政  
神戸税関調査部情報管理室

## 安全安心な社会の実現を目指して

私は平成30年に神戸税関に採用され、監視部取締部門及び支署において取締業務に4年間従事したのち、令和4年7月より、調査部情報管理室に配属されました。

取締業務では、「安全安心な社会の実現」という税関の使命を果たすべく、不正薬物等の密輸を阻止するため水際での取締(旅客や乗組員に対する手荷物検査、張込、巡回等)に従事していました。

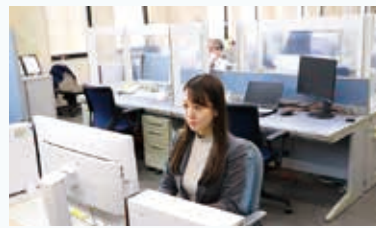
情報管理室では、密輸に関する情報分析や調査を行っており、税関業務の裏方として調査・分析結果を関係部署に提供しています。大量の情報の中から税関にとって有益な情報は何かを考え、情報の整理や調査・分析を行うことはとても難しいですが、私たちが提供した情報が有益に活用され、ひいては不正薬物等の摘発に繋がることを願って日夜業務に励んでいます。

係員でも1つの案件を任せられ、責任を持って調査を行うことができるのでとてもやりがいを感じています。中には難しい業務や調査の方針等に迷うこともありますが、上司に相談し、係員として自分にできることを考えながら積極的に業務に取り組むことをいつも心掛けています。

海外からの不正薬物等の密輸が後を絶たないですが、皆さんも私たちと一緒に日本の治安維持、安全安心な社会の実現に貢献してみませんか?税関でお会いできることを楽しみにしています。

**略歴**

平成30年 4月 神戸税関総務部人事課 採用  
平成30年 7月 神戸税関監視部統括監視官(取締部門第1・第2班担当)付  
令和元年 7月 神戸税関高知税関支署  
令和 4年 7月 神戸税関調査部情報管理室(現在に至る)



**課長補佐**

**宮里 典明**

平成12年Ⅱ種行政  
沖縄地区税関調査部  
統括調査官(調査第2部門)付  
上席調査官

## 幅広い業務とキャリア形成

私は、平成12年に採用され20年余が経過していますが、監視取締では大規模かつ巧妙な金塊(地金)密輸の摘発、事後調査では製造業・商社・卸売業を含めた様々な業態の企業に対する税務調査、会計課では庁舎清掃・警備などの一般的な契約のほか大型監視艇の配備、複数の庁舎移転(新築・解体・引っ越し)などの特異な案件も担当し、幅広く税関業務を経験してきました。

それぞれ分野は異なりますが、使命感を持った同僚たちと一緒に苦労した分、業務遂行後は大きな達成感を得ることができています。

また、より良い仕事をするための自己研鑽として、研修制度を活用し語学・簿記の資格取得など自己のスキルアップにも努めてきました。

課長補佐となった今は、部門の業務全般を効率よく遂行できるように段取り・役割分担・実際の実務処理に加え、内外の関係部署との調整などの窓口業務も行っています。これまでの経験や人脈を活用し、様々な案件を具現化していくことが多く、プレイヤー兼マネージャーという中心的な立場で業務にあたっている今が一番楽しく、充実している時期ではないかと思っています。

税関という職場は、多様な業務経験を経て唯一無二のキャリアを形成できる組織だと感じています。

**略歴**

平成12年 4月 沖縄地区税関総務部人事課 採用  
平成20年 7月 沖縄地区税関総務部会計課宮崎係長  
平成22年 7月 沖縄地区税関調査部統括調査官付調査官  
平成25年 7月 沖縄地区税関監視部統括監視官(取締第1部門)付監視官  
平成27年10月 沖縄地区税関那覇空港税関支署統括監視官(監視第2部門)付監視官  
平成28年 7月 沖縄地区税関総務部会計課総務係長  
平成30年 7月 沖縄地区税関総務部会計課会計監査官  
令和元年 7月 沖縄地区税関総務部会計課課長補佐  
令和 3年 7月 沖縄地区税関調査部統括調査官付上席調査官  
令和 4年 7月 沖縄地区税関調査部統括調査官(調査第2部門)付上席調査官(現在に至る)



**係長**

**久恒 千早**

平成17年Ⅲ種行政  
横浜税関業務部  
認定事業者管理官  
(第1部門担当)付調査官

## 幅広い経験を得ながら社会の変化に対応

私はこれまで、海港取締りや空港旅具、事後調査、総務部、AEO等の業務に従事していますが、これらは税関業務の一部でしかありません。人事異動のサイクルは2年前後で、異動先によっては業務内容がガラリと変わるので大変なこともあります。幅広い経験が出来ることと業務の奥深さに魅力を感じています。

地方への転勤も経験していますが、地方官署では限られた人員で業務を行っており、様々な業務に広く対応することにより、自身の仕事の幅を広げることができました。また、財務省への出向も経験させていただきましたが、税関とはまた違った目線で見ることにより、多くの知見や気付きを得ることが出来ました。

訪日外国人旅行者数は、コロナ禍で一旦激減しましたが、再び急激な伸びを見せています。また、国境をまたいだ通関の利用拡大により航空貨物の輸入許可件数は増加の一途をたどっています。そのような中、厳格な取締りと迅速な通関を両立するためには、社会の変化に適切に対応する必要がありますと日々感じています。

少しでも税関に興味がある方は是非、業務説明会に参加してみてください。実際に働く職員の生の声を聞いたらうで、ご自身の将来像を描いてみては如何でしょうか。税関って面白いですよ!

**略歴**

平成17年 4月 横浜税関総務部人事課 採用  
平成17年12月 横浜税関監視部統括監視官(取締部門担当)付  
平成20年 4月 横浜税関千葉税関支署木更津出張所統括監視官付  
平成22年 7月 横浜税関総務部厚生管理官付  
平成24年 7月 財務省大臣官房厚生管理官付  
平成27年 7月 横浜税関調査部統括調査官(調査第14部門担当)付  
平成29年 7月 横浜税関仙台塩釜税関支署統括監視官(取締第2部門担当)付監視官  
令和元年 7月 横浜税関総務部人事課主任  
令和 4年 7月 横浜税関業務部認定事業者管理官(第1部門担当)付調査官(現在に至る)



**課長**

**中西 恵美子**

平成5年Ⅱ種行政  
名古屋税関中部外郵出張所  
総務課長

## 税関で描くキャリアデザイン

現在、名古屋税関中部外郵出張所の総務課長として、職員の心身の健康管理や風通しが良く働きやすい職場環境の整備など出張所というチーム全体を総括する仕事をしています。名古屋税関に入関して以来、輸出入貨物に係る通関業務、偽ブランド品の取締りなどの実務面と総括事務を担当する総務・管理面の両方から税関業務とマネジメントを学ぶことができました。最初はとにかく仕事を覚え、部下ができてからは指導ができるよう仕事内容を探究し、管理職になってからは関係部署との調整や人材育成など幅広い視点で仕事を行っています。

段々と責任は増えますが、税関の仕事は奥深く、やりがいを感じています。子育てとの両立で忙しい時期もありましたが、組織としてのチーム力もあるため、いつも多くの先輩や同僚・後輩に支えられ、助けられてここまでできました。

最近、将来なりたい自分を実現するために自分の職業人生を主体的に設計し、実現していく「キャリアデザイン」という言葉をよく耳にします。私がいつも仕事に前向きでいられたのは、ここ税関には様々なキャリアデザインを描ける環境が整っていたのだと感じています。皆さんも、税関チームの一員としてなりたい自分のデザインを描いてみませんか。

**略歴**

平成 5年 4月 名古屋税関総務部人事課 採用  
平成25年 7月 名古屋税関監視部統括監視官(歩留部門担当)付上席監視官  
平成26年 4月 名古屋税関業務部知的財産調査官付上席調査官  
平成28年 7月 名古屋税関業務部管理課課長補佐  
平成30年 7月 名古屋税関業務部統括審査官(通関第3部門担当)  
令和元年 7月 名古屋税関西部出張所統括審査官(通関第2部門担当)  
令和 2年 7月 名古屋税関中部外郵出張所知的財産調査官  
令和 3年 7月 税関研修所名古屋支所研修課長  
令和 4年 7月 名古屋税関中部外郵出張所総務課長(現在に至る)

